

事業所名

こどもハウスゆりがおか

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

1日

法人（事業所）理念		すべての子どもたちが健やかに成長し、その権利が尊重される社会の実現を目指します。私たちは、一人ひとりの個性と発達段階に応じた適切な支援を提供し、子どもたちの可能性を最大限に引き出すことを使命としています。					
支援方針		個々の特性に応じた支援計画の提供・家族等の連携と信頼関係の構築・地域に根ざし開かれた施設運営・職員の課題意識と自己研鑽					
営業時間		9時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	散歩・外遊び（公園・ボール等）・室内遊び（ダンス・風船バレー・トランポリン等）・中遊び（ダンス・風船バレー等）・調理実習（調理過程のおおまかな理解と簡単な実践）・お買い物訓練（一連のやり取りの理解と簡単な実践）・外出活動（公共的な場所でのルール理解等）・一般的な生活動作（手洗い・身支度等）					
	運動・感覚	散歩・外遊び（体全体を動かす）・中遊び（体の一部分をメインで動かす）・調理実習（手指を使用・細かい作業）・工作活動（手指を使用・細かい作業・自由な発想）・音楽療法（音に					
	認知・行動	遊び全般（ルール等）・調理実習（実践等）・外出活動（一般交通ルール理解・場にあった行動等）・音楽療法（楽器を使って合奏する・他者の真似をした行動をする）					
	言語コミュニケーション	遊び全般（何をしたいのか自身の思いを伝え、相手の思いを聞く等）・外出企画（何処に行きたいか、何をしたいのか、小グループで話し合いを行う）・④仲間・スタッフの名前を覚える（名前を呼び合う）・絵本の読み聞かせ・音楽療法（お口体操）					
	人間関係社会性	外出活動（一般社会のルール理解と実践等）・遊び（他者との関わりの中で関係性を築いていく）・公共交通機関の使用（切符の購入方法・車内ルールの理解と実践）・挨拶をおこなう・思いやりをもった行動をとる（謝罪ができる等）					
家族支援		保護者の思いを受け止め、情報提供しながら共に考え、関係機関と繋がり、家族全体をみて支援を行っていく			移行支援		本人と家族のニーズを整理、確認し本人の様子を見ながら移行し、移行先と連携を図りながら、必要に応じてフォローアップを行っていく
地域支援・地域連携		インクルージョン推進の観点を常に念頭におきながら、専門性を有する関係機関や特定の分野に強みを持つ事業所と連携して支援を進め地域のコミュニティや社会資源を活用していく			職員の質の向上		研修と現場（実践）を通し課題意識を常に持ち、相談し合える職場環境を構築し、一人一人が成長し達成感を感じられるよう全員の意見や思いをカタチにしていく
主な行事等		初詣・節分・バレンタイン・卒業を祝う会・入学を祝う会・お花見・調理活動・買い物訓練・公園遊び・カラオケ大会・ボーリング大会・ハロウィン・クリスマス会・お楽しみ会・工作活動・映画館ごっこ・水遊び・避難訓練・親子イベント・工場見学等					